

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 3月16日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-073424

願 人

Applicant(s):

株式会社ニコン技術工房  
株式会社ニコン

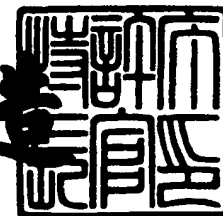
CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

11000 U.S. PTO  
09/802846  
03/12/01

2000年 9月22日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 00-00259

【提出日】 平成12年 3月16日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04N 1/00

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都品川区二葉1丁目3番25号株式会社ニコン技術  
工房内

    【氏名】 野本 徹志

【特許出願人】

    【識別番号】 596075462

    【氏名又は名称】 株式会社ニコン技術工房

【特許出願人】

    【識別番号】 000004112

    【氏名又は名称】 株式会社ニコン

【代理人】

    【識別番号】 100078189

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 渡辺 隆男

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 050902

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 図面 1

    【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 デジタルプリントの受注方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 デジタル画像登録者から、プリント料金画像登録者払い対象のデジタル画像データを受け取るステップと、

前記受け取ったデジタル画像データをプリント料金画像登録者払い対象画像データとして記憶装置に登録するステップと、

前記登録されたデジタル画像データに基づく画像を少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、

前記閲覧者からのプリント注文を料金登録者払い受注として受け付けるステップと、

前記料金登録者払い受注のプリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 2】 デジタル画像登録者から、プリント料金画像登録者払い対象のデジタル画像データを受け取るステップと、

前記受け取ったデジタル画像データをプリント料金画像登録者払い対象画像データとして記憶装置に登録するステップと、

前記登録されたデジタル画像データに基づく画像を所定のパスワードをもってアクセスする少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、

前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を料金登録者払い受注として受け付けるステップと、

前記料金登録者払い受注のプリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 3】 請求項 2 に記載の方法において、

前記料金登録者払い受注の上限を設定させるステップと、

前記料金登録者払い受注が前記上限以内であるときに限り、前記料金登録者払い受注を可能とするステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 4】 請求項 2 ～請求項 3 に記載の方法において、

デジタルプリントを受注するサービス業者が、前記料金登録者払い受注のプリント料金を予め通知された方法によって自動的に収受するステップを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 5】 請求項 2 に記載の方法において、  
前記料金登録者払い受注の累計プリント料金の上限を設定させるステップと、  
前記料金登録者払い受注の累計プリント料金を計測するステップと、  
前記計測した料金登録者払い受注の累計プリント料金が前記上限以内であるときに限り、前記料金登録者払い受注を可能とするステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 6】 請求項 2 に記載の方法において、  
前記料金登録者払い受注の回数の上限を設定させるステップと、  
前記料金登録者払い受注の回数を計測するステップと、  
前記計測した料金登録者払い受注の回数が前記上限以内であるときに限り、前記料金登録者払い受注を可能とするステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 7】 請求項 2 に記載の方法において、  
前記料金登録者払い受注のプリント枚数の上限を設定させるステップと、  
前記料金登録者払い受注のプリント枚数の合計枚数を計測するステップと、  
前記計測した料金登録者払い受注の合計枚数が前記上限以内であるときに限り、前記料金登録者払い受注を可能とするステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 8】 請求項 3 ～請求項 7 に記載の方法において、  
前記上限は、一人の閲覧者からの料金登録者払い受注の上限であることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 9】 請求項 8 に記載の方法において、  
一人の閲覧者からの料金登録者払い受注が前記上限を超える場合、前記上限を超えたプリント注文のプリント料金を算出するステップと、  
前記算出したプリント料金を該閲覧者に請求するステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリント注文方法。

【請求項 1 0】 請求項 2 ～請求項 9 に記載の方法において、  
前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を料金閲覧者払い受注として受け付けるステップと、

前記料金閲覧者払い受注のプリント料金を前記閲覧者に請求するステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 1 1】 請求項 9 ～請求項 1 0 に記載の方法において、  
料金登録者払い受注の数量と料金閲覧者払い受注の数量との合計数量をデジタル画像ごとに求めるステップと、

前記合計数量に基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 1 2】 請求項 2 に記載の方法において、  
前記料金登録者払い受注の受付期間を設定させるステップと、  
前記受付期間に限り、前記料金登録者払い受注を可能とするステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 1 3】 デジタル画像登録者から、デジタル画像データを受け取るステップと、

前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像を閲覧者に公開するステップと、

前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像のプリント注文を集計プリント処理受注として受け付けるステップと、

所定の時期に、前記受け付けたプリント注文をデジタル画像毎に集計して集計プリント受注データを作成するステップと、

前記集計プリント受注データに基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 1 4】 デジタル画像登録者から、デジタル画像データを受け取るステップと、

前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像を所定のパスワードをもってアクセスする少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、

前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を集計プリント受注として受け付けるステップと、

所定の時期に、前記受け付けた各閲覧者からのプリント注文をデジタル画像毎に集計して集計プリント受注データを作成するステップと、

前記集計プリント受注データに基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 1 5】 デジタル画像登録者から、デジタル画像データを受け取るステップと、

前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像のプリント注文を集計プリント処理受注として受け付ける集計処理受注受付期間を設定させるステップと、

前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像を所定のパスワードをもってアクセスする少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、

前記集計受注受付期間に限り前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を集計プリント受注として受け付けるステップと、

前記集計受注受付期間に受け付けた各閲覧者からのプリント注文をデジタル画像毎に集計して集計プリント受注データを作成するステップと、

前記集計プリント受注データに基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【請求項 1 6】 請求項 1 3 ～請求項 1 5 に記載の方法において、

前記集計プリント受注データに基づいてプリント料金を算出するステップと、

前記算出したプリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップとを更に含むことを特徴とするデジタルプリント受注方法。

【請求項 1 7】 請求項 1 6 に記載の方法において、

前記プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップの実行前に、

前記プリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップと、

前記請求金額の収受を確認するステップとを実行することを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明はデジタルプリントの受注方法に関し、特に、サービス業者のサーバーに登録され、閲覧者に公開されたデジタル画像のプリントを前記閲覧者から受注する場合のデジタルプリント受注方法に関する。更には、サービス業者のサーバーに登録され、所定範囲の閲覧者に限定公開されたデジタル画像のプリントを前記所定範囲の閲覧者から受注する場合のデジタルプリント受注方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

デジタル画像をパスワードと共に登録させ、インターネットなどの通信手段を介して、前記パスワードを入力した少なくとも一人の閲覧者に公開し前記閲覧者からのデジタルプリント作成注文を受注する方法によるサービスが始まっている。

【0003】

前記方法は、登録された画像の中から各閲覧者が希望する画像を選択しデジタルプリントを注文することができるメリットがあり、複数人の会合写真のプリントを各会合参加者に配布する場合や、遠隔地の知人に近況写真を渡したいとき等の利用が想定されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

複数人の会合写真のプリント配布は会合費用の一部でまかなわれることも多い。特に、会合に招待された会合参加者に対しては会合主催者がプリント料金を負担するのが通例である。

【0005】

また、遠隔地の知人に近況写真を渡す場合、プリント料金を先方に負担させることは不都合である場合もある。

【0006】

しかしながら、従来の方法では各閲覧者が指定した画像のプリント料金の請求

は該閲覧者自身に対して行われる。

【 0 0 0 7 】

本発明の目的は、デジタルプリントを作成する画像の指定は閲覧者が行い、プリント料金の請求はデジタル画像の登録者に対して行われるデジタルプリントの受注方法を提供することである。

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

前記課題を達成するための本発明の手段は、デジタル画像登録者から、プリント料金画像登録者払い対象のデジタル画像データを受け取るステップと、前記受け取ったデジタル画像データをプリント料金画像登録者払い対象画像データとして記憶装置に登録するステップと、前記登録されたデジタル画像データに基づく画像を少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、前記閲覧者からのプリント注文を料金登録者払い受注として受け付けるステップと、前記料金登録者払い受注のプリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法である。

【 0 0 0 9 】

または、デジタル画像登録者から、プリント料金画像登録者払い対象のデジタル画像データを受け取るステップと、前記受け取ったデジタル画像データをプリント料金画像登録者払い対象画像データとして記憶装置に登録するステップと、前記登録されたデジタル画像データに基づく画像を所定のパスワードをもってアクセスする少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を料金登録者払い受注として受け付けるステップと、前記料金登録者払い受注のプリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法である。

【 0 0 1 0 】

前記の方法は、前記料金登録者払い受注の上限を設定させるステップと、前記料金登録者払い受注が前記上限以内であるときに限り、前記料金登録者払い受注を可能とするステップとを更に含むことが好ましい。

【 0 0 1 1 】



また、前記上限以内のプリント注文のプリント料金を画像登録者から自動的に収受するステップをさらに含ませても良い。

【 0 0 1 2 】

さらには、デジタル画像登録者から、デジタル画像データを受け取るステップと、前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像を閲覧者に公開するステップと、前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像のプリント注文を集計プリント処理受注として受け付けるステップと、所定の時期に、前記受け付けたプリント注文をデジタル画像毎に集計して集計プリント受注データを作成するステップと、前記集計プリント受注データに基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法である。

【 0 0 1 3 】

また更に、デジタル画像登録者から、デジタル画像データを受け取るステップと、前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像を所定のパスワードをもってアクセスする少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を集計プリント受注として受け付けるステップと、所定の時期に、前記受け付けた各閲覧者からのプリント注文をデジタル画像毎に集計して集計プリント受注データを作成するステップと、前記集計プリント受注データに基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法である。

【 0 0 1 4 】

或いは、デジタル画像登録者から、デジタル画像データを受け取るステップと、前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像のプリント注文を集計プリント処理受注として受け付ける集計処理受注受付期間を設定させるステップと、前記受け取ったデジタル画像データに基づく画像を所定のパスワードをもってアクセスする少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、前記集計受注受付期間に限り前記少なくとも一人の閲覧者からのプリント注文を集計プリント受注として受け付けるステップと、前記集計受注受付期間に受け付けた各閲覧者からのプリント注文をデジタル画像毎に集計して集計プリント受注データを作成するステ

ップと、前記集計プリント受注データに基づいて、プリント作成装置にデジタルプリントを作成させるステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法である。

【 0 0 1 5 】

【発明の実施の形態】

図 1 に本発明の方法を実施するシステムの構成の 1 例を示す。サービス業者 1 はサーバーコンピュータ（以下サーバー）10 を備える。サーバー 10 はそれぞれバスラインに接続された CPU 11、記憶装置 12、インターネット接続手段 13、出力インターフェース（出力 I/F）14 等を有する。サーバー 10 はインターネット接続手段 13 を介してインターネット網 6 に接続され外部のパソコンなどの情報機器と情報を授受することができる。記憶装置 12 にはデジタル画像データ（画像データ）が記憶され、該画像データは出力 I/F 14 を介して接続されたデジタル画像プリンタ（画像プリンタ）5 に出力される。CPU 11 は前記各構成を制御し前記動作を行わせる。

画像プリンタ 5 は前記画像データに基づいてデジタル画像のプリント（デジタルプリント）を作成する。

【 0 0 1 6 】

インターネット網 6 には、デジタル画像をインターネット網 6 を介してサービス業者 1 のサーバー 10 に登録する画像登録者 2 のパソコン 21 と、インターネット網 6 を介して前記登録されたデジタル画像を閲覧する閲覧者のパソコンが接続されている。前記閲覧者は複数であっても良く、ここでは閲覧者 A（3）のパソコン 31、閲覧者 B（4）のパソコン 41 が接続されている例を示した。

【 0 0 1 7 】

画像登録者 2 のパソコン 21 は、デジタルカメラで撮影した画像などのデジタル画像データを記憶している。

【 0 0 1 8 】

本発明の第 1 の実施の形態例のデジタルプリントの受注方法の概略手順のフローチャートを図 2 に示す。

【 0 0 1 9 】

ステップ 1 0 では、画像登録者 2 はデジタル画像データをアルバム名、パスワードと共にインターネットなどの通信手段を介してサービス業者 1 のサーバー 1 0 に送信し登録する。その際、プリント料金の支払い者を画像登録者 2 に指定する。

【 0 0 2 0 】

ステップ 2 0 では、画像登録者 2 は閲覧者 A、閲覧者 B に前記アルバム名とパスワードとを通知する。

【 0 0 2 1 】

ステップ 3 0 では、閲覧者 A 及び／又は閲覧者 B（以下、閲覧者）は、インターネットを介してサービス業者 1 が開設するデジタルプリント受注サイトのアルバム閲覧要求画面にアクセスし、画像登録者 2 から通知されたアルバム名とパスワードとを所定欄に入力してサーバー 1 0 に送信し、サービス業者 1 にアルバム閲覧を要求する。その際、完成したデジタルプリントの引き取り方法、例えば自宅への宅配、受け取るサービス窓口などを指定する。また、e-mail のアドレス、FAX 番号などをサービス業者 1 に通知する。或いは、事前に利用者登録を行い、その際に前記内容を通知する。サーバー 1 0 は、前記引き取り方法と前記通知された内容とを記憶する。

【 0 0 2 2 】

ステップ 4 0 では、サーバー 1 0 は前記送信されたアルバム名とパスワードとに対応するデジタル画像の縮小画像の一覧を閲覧者のパソコンに表示させる。

【 0 0 2 3 】

ステップ 5 0 では、閲覧者は表示された縮小画像の一覧からデジタルプリントを注文する画像を選択し、サービス業者 1 に注文する。

【 0 0 2 4 】

ステップ 6 0 では、サーバー 1 0 は前記プリント注文を画像登録者払い受注として受注する。

【 0 0 2 5 】

ステップ 7 0 では、サーバー 1 0 は前記画像登録者払い受注のプリント料金を算出し、ステップ 1 0 で指定された支払い者、即ち画像登録者に対して請求処理

を行う。

【 0 0 2 6 】

ステップ 8 0 では、サーバー 1 0 はデジタルプリントを受注したデジタル画像の画像データを画像プリンタ 5 に送信し、該画像プリンタ 5 に前記デジタル画像のデジタルプリントを作製させる。

【 0 0 2 7 】

ステップ 9 0 では、サーバー 1 0 は前記デジタルプリントを該デジタルプリントの注文者に引き渡すための引渡しデータを出力する。ステップ 3 0 で指定された受け取り方法が自宅への宅配であれば宅配伝票をプリンタに印刷出力させる。サービス窓口での受け取りであれば引換証を e - m a i l や F A X でデジタルプリントを注文した閲覧者に送信する。

【 0 0 2 8 】

なお、画像登録者 2 が同時に閲覧者となっても良い。

【 0 0 2 9 】

次に、より詳細な説明を要するステップを説明する。

【 0 0 3 0 】

まず、ステップ 1 0 の詳細を図 3 のフローチャートによって説明する。

【 0 0 3 1 】

登録者 2 はインターネットを介してサービス業者 1 が開設するデジタルプリント受注サイトのデジタル画像登録画面にアクセスする（S 1 1）。

【 0 0 3 2 】

そして、パソコン 2 1 に表示されたデジタル画像登録画面の指示に従ってパソコン 2 1 に記憶させたデジタル画像の画像データをサーバー 1 0 に送信する。前記デジタル画像登録画面は複数ページからなり、登録するデジタル画像の画像データが記憶されたパソコン 2 1 上のディレクトリとファイル名とを入力させて画像データのファイルを指定させるページと、前記登録するデジタル画像に付けるアルバム名及び登録したデジタル画像の閲覧を許諾するパスワードとを入力する入力欄と、登録したデジタル画像のデジタルプリントの料金支払い者を指定する選択欄とが表示されたページ（図 4）とが含まれており、これらのページの情報

もサーバーに送信される。ここでは前記選択欄の登録者払いをマウスクリックして画像登録者払い（以下登録者払い）を指定する（S 1 2）。なお、前記閲覧者払をマウスクリックした場合には閲覧者払いが指定される。これは従来のデジタルプリント受注方法である。

#### 【 0 0 3 3 】

サーバー 1 0 は登録者払いか否かを判断し（S 1 3）、登録者払いである場合は注文制限設定画面（図 5）をパソコン 2 1 に表示させる（S 1 4）。

#### 【 0 0 3 4 】

画像登録者 2 は、注文制限設定画面に登録者払いでの累積注文金額、累積注文回数、累積注文枚数、注文受付期限などの制限条件を入力しサーバー 1 0 に送信する（S 1 5）。制限条件の入力は必要な項目だけで良い。累積注文金額、累積注文回数、累積注文枚数の上限は、全閲覧者からの注文の累積及び／又は一閲覧者毎の累積、いずれとしても良い。図 5 には両者を設定できる場合の注文制限設定画面を示した。

#### 【 0 0 3 5 】

前記注文制限設定画面は、閲覧者からのプリント注文が無制限に受け付けられ、そのプリント料金が全て画像登録者の負担となるリスクを除くためのものである。閲覧者がごく近い人であれば注文制限を設けなくても特に問題はないであろうが、そうでない場合に備えて登録者払い受注を制限することができる注文制限設定画面が設けられている。

#### 【 0 0 3 6 】

サーバー 1 0 は、送信されたデジタル画像データ、アルバム名、パスワード、制限条件、登録者払い指定の有無を受け、関連付けて記憶装置 1 2 に記憶し登録する（S 1 6）。

#### 【 0 0 3 7 】

サーバー 1 0 は、ステップ 1 3 において登録者払いではないと判断した場合には従来の受注方法と同じく閲覧者払いとして登録する（S 1 7）。

#### 【 0 0 3 8 】

なお、前記デジタル画像の登録は、サービス業者 1 の画像登録画面によらず、

画像登録者がパソコン 2 1 上でサービス業者 1 が定めた所定の書式によって、登録するデジタル画像の画像データ、アルバム名、パスワード、登録者払い指定の有無などを記入した画像登録ファイルを作成し、該画像登録ファイルをサーバー 1 0 に送信することによってもできる。また、前記画像登録ファイルを記録した記録媒体をサービス業者 1 に渡し、サービス業者 1 がサーバー 1 0 に読み込ませることによってもできる。

#### 【 0 0 3 9 】

ステップ 1 5 において注文制限条件を設定した場合には、ステップ 2 0 において閲覧者に設定した注文制限条件も通知することが好ましい。更に、ステップ 4 0、5 0 において、サーバー 1 0 に縮小画像の一覧と共に、前記設定された注文制限条件の内容を表示させることが好ましい。

#### 【 0 0 4 0 】

次に、ステップ 4 0 の詳細を説明する。サーバー 1 0 は記憶装置 1 2 に登録されたデジタル画像から前記送信されたアルバム名及びパスワードと一致するアルバム名及びパスワードを有するデジタル画像を検索する。そして、抽出されたデジタル画像の縮小画像の一覧を含む画像閲覧画面（図 6）を閲覧者のパソコンに表示させる。更に、任意の前記縮小画像がマウスクリックされたとき、その縮小画像の元画像（拡大画像）を表示させ、デジタル画像の画質や細部の確認、鑑賞に供する。

#### 【 0 0 4 1 】

次に、ステップ 5 0 の詳細を説明する。図 6 において、画像閲覧画面 6 0 に表示された縮小画像 6 1 の近傍には対応するデジタル画像のデジタルプリントの注文を指示するプリント注文指示欄 6 2 が設けられている。デジタルプリントを注文するデジタル画像のプリント注文指示欄 6 2 に所望のプリントサイズと注文枚数とを記入する。そして、画像閲覧画面 6 0 に含まれる送信ボタン 6 3 をマウスクリックしてデジタルプリントを注文する。なお、6 4 はステップ 1 5 の説明に述べた注文制限内容の表示である。

#### 【 0 0 4 2 】

次に、ステップ 6 0 の詳細を説明する。サーバー 1 0 は、登録者払いでの注文

を受けると過去の登録者払い受注の累積値に今回の登録者払い注文の値を加算し前記累積値を更新する。そして、更新した累積値とステップ15で設定された上限とを比較する。注文受付期限は注文受付日が前記注文受付期限以前であるか否かを判断する。前記処理は上限が設定されている全制限項目について行う、そして、全ての制限項目が上限以内である場合に限り、登録者払い受注として受け付ける。

#### 【0043】

制限項目の1項目でも上限を超える場合には、登録者払い受注としては受け付けず、その旨の表示を閲覧者のパソコンに表示させる。前記表示については後に詳述する。

#### 【0044】

次に、ステップ70の詳細を説明する。サーバー10は、受けた注文のプリントサイズと枚数とに基づいてプリント料金を算出する。そして、予め画像登録者2から通知されているクレジットカード情報に基づいてクレジットカード会社に前記算出したプリント料金の支払いを請求すると共に、画像プリンタ5に注文を受けたデジタル画像の画像データを送信しデジタルプリントを作成させる。

#### 【0045】

或いは、サーバー10は前記算出したプリント料金の請求書を画像登録者2に送信し、前記プリント料金が収受されたことを示す収受入力があったときに画像プリンタ5に注文を受けたデジタル画像の画像データを送信しデジタルプリントを作成させる。前記収受入力は、例えば画像登録者2のパソコン21から電子マネーなどで支払いを受けるサービス業者1の課金サーバーやそのキーボード、或いはコンビニや銀行などの料金代收業者のコンピュータなどから入力される。

#### 【0046】

以上が第1の実施の形態例の基本的処理手順である。

#### 【0047】

さて、ステップ60における登録者払い受注としては受け付けない旨の表示は、プリント注文枚数を減少させるなど、登録者払い受注が受付可能となるように注文内容の変更を促す表示であることが好ましい。更には、上限を超えた注文部

分を閲覧者払いとして注文させる表示を表示させることがより好ましい。かような表示の例を図 7 に示す。図 7 において、閲覧者払で注文ボタン 7 1 をマウスクリックすると上限を超えた枚数、金額欄 7 2 に表示された枚数、金額分のデジタルプリントが従来の方法である閲覧者払いとして注文される。

#### 【 0 0 4 8 】

また、ステップ 5 0 の画像閲覧画面 6 0 において、送信ボタン 6 3 として、図 8 に示したように登録者払いボタン 6 4 と閲覧者払いボタン 6 5 との 2 種類を表示させ、登録者払い対象に指定されたデジタル画像であっても、敢えて閲覧者払いによって注文することを可能としても良い。このような表示とした場合には、ステップ 5 0 の後に登録者払い、閲覧者払いのいずれでの注文であるかを判断するステップ 5 5 と、プリント料金を閲覧者に請求する閲覧者払い受注として受け付けるステップ 6 0 A とを追加し（図 9 参照）、登録者払い受注であるときはステップ 6 0 に進み、閲覧者払い受注であるときはステップ 6 0 A に進むようにする。そして、ステップ 7 0 を、サーバー 1 0 に前記判断に基づいて決定したプリント料金請求先（画像登録者又は閲覧者）に前記注文のプリント料金を請求させるように変更する。

#### 【 0 0 4 9 】

そして、ステップ 8 0 の前にサーバー 1 0 がデジタル画像毎に登録者払い受注の数量と閲覧者払い受注の数量との合計数量を集計プリント処理データとして求めるステップ 7 5 を設け、ステップ 8 0 においてサーバー 1 0 は画像プリンタ 5 に前記集計プリント処理データを出力して、前記合計数量のデジタルプリントを一括して作製させる。登録者払い受注及び閲覧者払い受注のプリント注文のデジタルプリント作成を一括して処理できるので効率良くデジタルプリントを作成することができる。

#### 【 0 0 5 0 】

更に、前記設定した登録者払い受付期限が到来した時に前記受付期限までに受け付けた登録者払い受注について一括して前記ステップ 7 0 の処理を行わせるようにすることができる。具体的には、ステップ 7 0 の前に前記設定した登録者払い受付期限が到来したか否かを判断するステップ 6 5 を設け（図 9 参照）、まだ



受付期限が到来していなければステップ 3 0 に戻り、閲覧者からのプリント注文を受け付けるステップを繰り返させ、受付期限が到来したならばステップ 7 0 に進ませる。

【 0 0 5 1 】

この場合、ステップ 7 5 の合計数量を求める処理は、前記受付期限以前に受け付けた登録者払い受注の数量及び閲覧者払い受注の数量をデジタル画像毎に集計して集計プリント処理データを作成する処理となる。送信ボタン 6 3 として閲覧者払いボタンが設けられていない場合には登録者払い受注の数量のみから集計プリント処理データが作成される。

【 0 0 5 2 】

閲覧者からの複数のプリント注文のデジタルプリント作成を一括して処理することができるので効率良くデジタルプリントを作成することができる。

【 0 0 5 3 】

ステップ 1 0 の注文制限の登録者払い受注期限は、所定の期間毎に繰り返し到来する期限、例えば毎月末とすることができる。

【 0 0 5 4 】

第 2 の実施の形態例は、第 1 の実施の形態例におけるパスワードに関する処理をすべてのステップから除いたデジタル画像プリントの受注方法である。その結果、サービス業者 1 が開設するデジタルプリント受注サイトのアルバム閲覧要求画面にアクセスするすべての閲覧者が登録されたデジタル画像を閲覧することが可能である。そして、前記閲覧者は、記憶装置 1 2 に登録されたデジタル画像から任意のデジタル画像を選択し、該デジタル画像のプリントを画像登録者の負担によって入手することができる。

【 0 0 5 5 】

前記第 2 の実施の形態例の利用形態は、例えば、画像登録者＝ツアー旅行業者、閲覧者＝ツアー旅行参加者、登録デジタル画像＝ツアー旅行中の旅行者を撮影したデジタル画像である。ツアー旅行業者は顧客であるツアー旅行参加者にツアー旅行中に撮影したツアー旅行参加者の写真からツアー旅行者が欲する写真のプリントを差し上げるサービスを提供することができる。注文枚数や受注期限など

の注文制限条件を設定することによって負担する費用の上限を設けることができる。

【 0 0 5 6 】

別の利用形態は、画像登録者＝観光地の観光関連業者、閲覧者＝観光希望者、登録デジタル画像＝観光地の風景、観光対象物を撮影したデジタル画像である。観光地の観光関連業者は観光希望者に観光地を効果的に P R することができる。

【 0 0 5 7 】

更に別の利用形態は、画像登録者＝販売業者、特に高級商品の販売業者、閲覧者＝商品購入予定者、登録デジタル画像＝商品を撮影したデジタル画像である。販売業者は商品を効果的に P R することができる。微妙な色彩や極細かい構造を有する商品、例えば染色製品、宝飾製品などに好適に利用できる。

【 0 0 5 8 】

第 2 の実施の形態例においても、ステップ 1 0 の受注制限の登録者払い受注期限を、所定の期間毎に繰り返し到来する期限、例えば毎月末とすることができる。

【 0 0 5 9 】

更に、ステップ 6 0 に、サーバー 1 0 がデジタルプリントを受注するときに閲覧者 2 に関する情報を記憶装置 1 2 に記憶する処理を加え、以降の適宜の位置、例えばステップ 1 0 の後に、サーバー 1 0 が前記情報を所定の期間毎に画像登録者 2 に通知するステップを追加することができる。画像登録者 2 は登録したデジタル画像に関心のある閲覧者の情報を容易に入手することができる。

【 0 0 6 0 】

【発明の効果】

本発明のデジタルプリントの受注方法によれば、デジタルプリントを作成する画像の指定は閲覧者が行い、デジタルプリント料金の請求はデジタル画像登録者に対して行われるので、閲覧者は費用負担をすることなく閲覧者の望むデジタル画像のデジタルプリントを入手することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の方法が実施されるデジタルプリントの受注システムの概略構成の 1 例を示した図。

【図 2】

本発明の方法の基本的処理手順を示したフローチャート。

【図 3】

図 2 のステップ 1 0 の詳細を示したフローチャート。

【図 4】

パスワード等を設定させるための入力画面。

【図 5】

注文制限の条件を入力させるための入力画面。

【図 6】

デジタルプリントを注文させるための入力画面。

【図 7】

注文制限を超えた時、閲覧者払いで注文させるための画面。

【図 8】

図 6 の送信ボタンを登録者払いボタンと閲覧者払いボタンとした場合の図。

【図 9】

図 2 の方法を変形した方法のフローチャート。

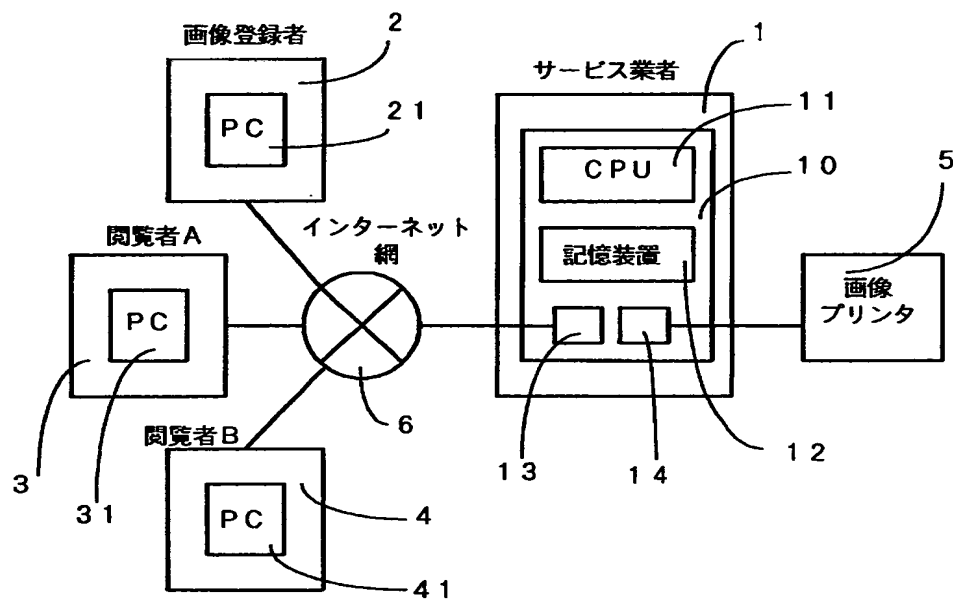
【符号の説明】

- 1 ……サービス業者
- 2 ……画像登録者
- 3 ……閲覧者 A
- 4 ……閲覧者 B
- 5 ……デジタルプリンタ
- 6 ……インターネット網
- 1 0 ……サービス業者のサーバーコンピュータ
- 1 2 ……サーバーコンピュータの記憶装置
- 2 1 ……画像登録者のパソコン
- 3 1、4 1 ……閲覧者のパソコン

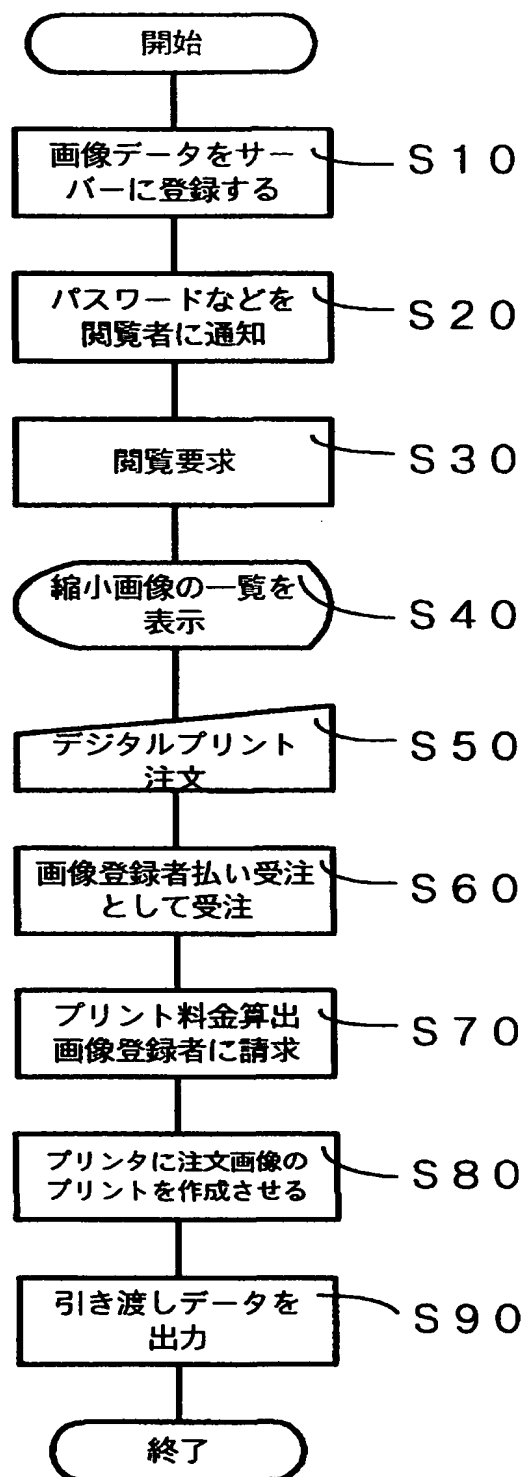
●  
特 2 0 0 0 - 0 7 3 4 2 4

【書類名】 図面

【図 1】

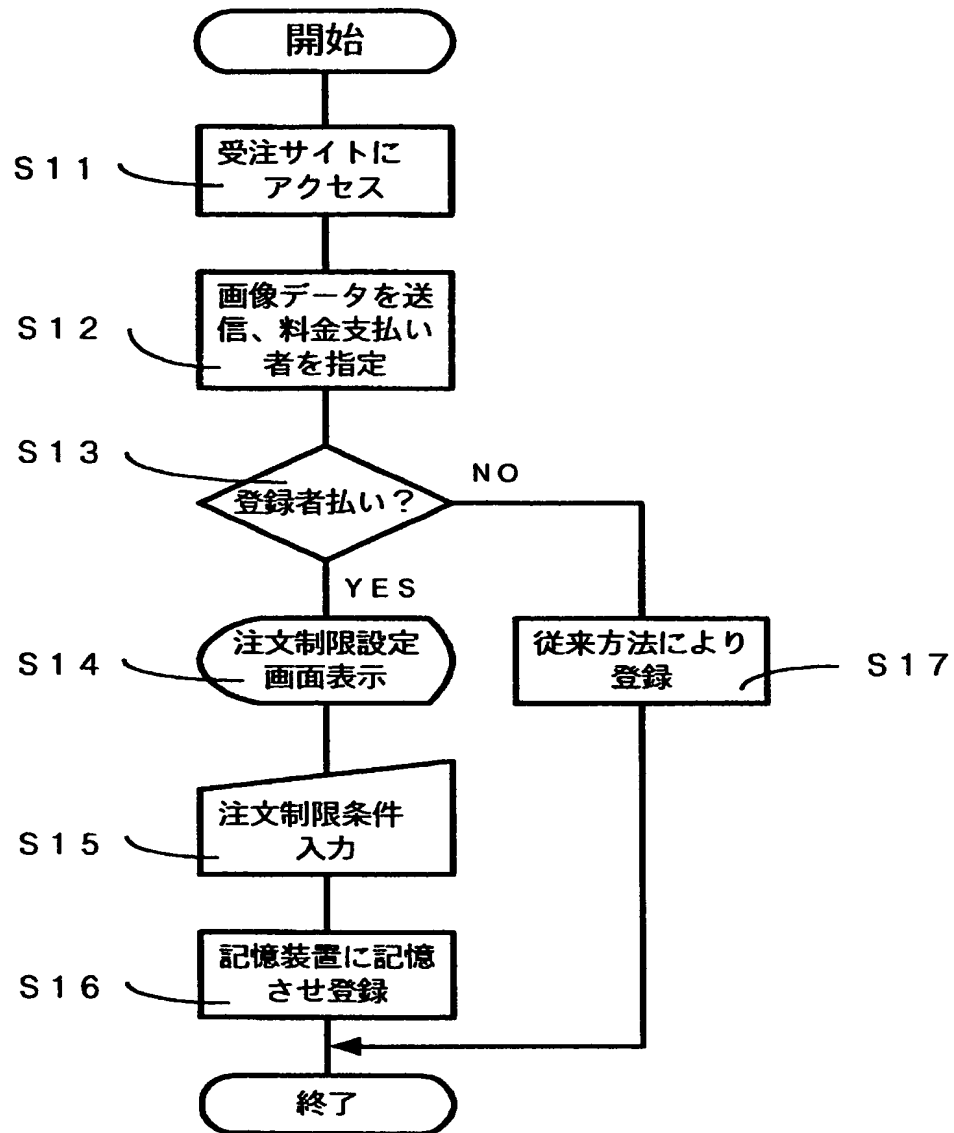


【図 2】



【図 3】

ステップ 1 0 の詳細



【図 4】

### パスワード設定

アルバム名 ;

パスワード ;

料金支払者 ;

【図 5】

### 注文制限設定

	注文 回数	注文 枚数	注文 金額
全閲覧者			
一閲覧者			

注文期限

年 月 日



【図 6】

画像閲覧画面 6 0

サイズ  
枚数

サイズ  
枚数

サイズ  
枚数

サイズ  
枚数

サイズ  
枚数

サイズ  
枚数

ご注文受付の上限

	注文 回数	注文 枚数	注文 金額
全閲覧者			
一閲覧者			

注文期限

年 月 日

送信

6 1  
6 2  
6 4  
6 3

【図 7】

ご注文受付の上限を超えています

	注文 枚数	注文 金額
ご注文内容	1 5	
ご注文受付の 上限	1 0	
上限を超えた 枚数< 金額	5	

➡

閲覧者払で  
注文

7 1

7 2

【図 8】

6 0

ご注文受付の上限

	注文回数	注文枚数	注文金額
全閲覧者			
一閲覧者			

注文期限    年   月   日

送信

登録者払	閲覧者払
------	------

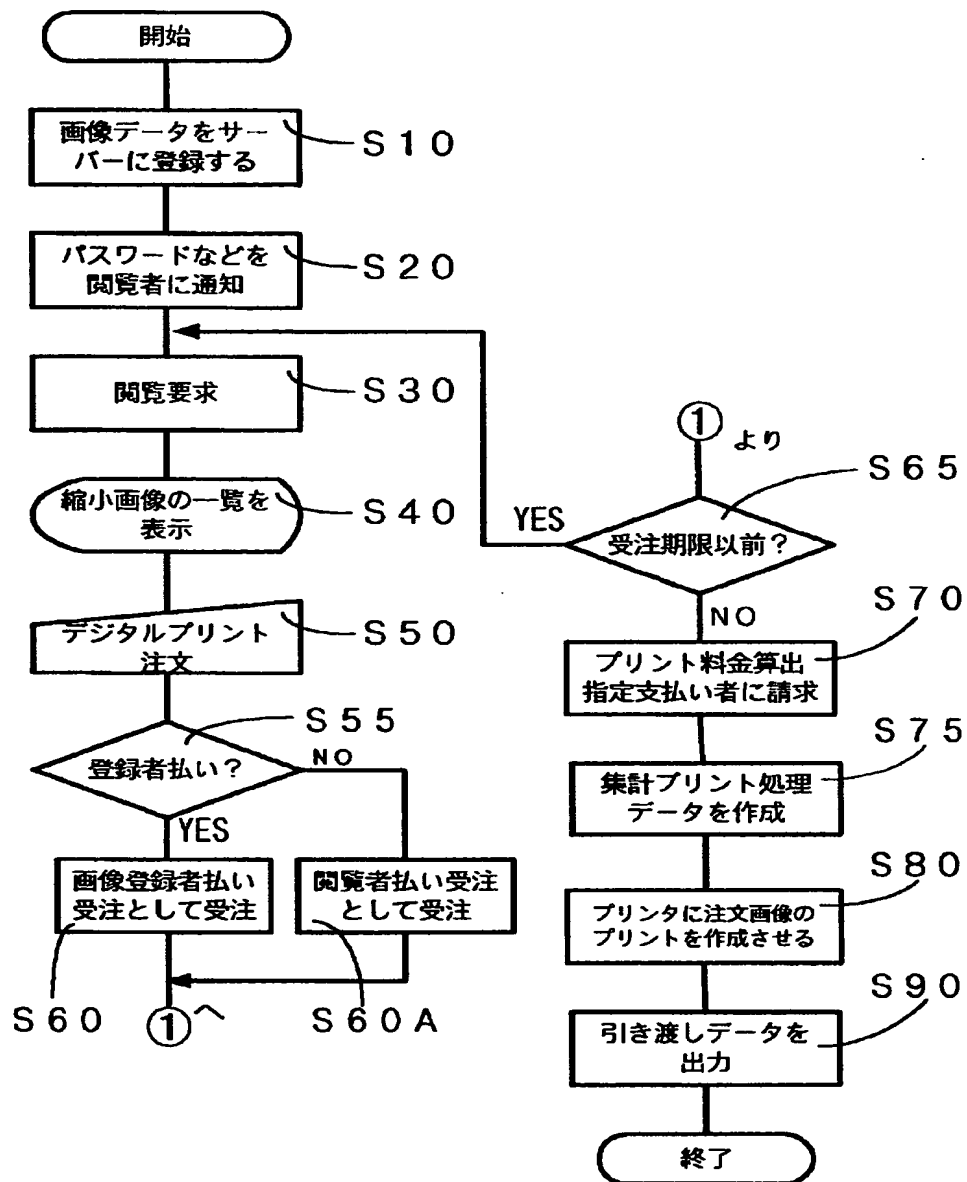
6 4

6 3

6 4

6 5

【図 9】



【書類名】            要約書

【要約】

【課題】            本発明の目的は、デジタルプリントを作成する画像の指定は閲覧者が行い、デジタルプリント料金の請求はデジタル画像の登録者に対して行われるデジタルプリントの受注方法を提供すること。

【解決手段】    デジタル画像登録者から、プリント料金画像登録者払い対象のデジタル画像データを受け取るステップと、前記受け取ったデジタル画像データをプリント料金画像登録者払い対象画像データとして記憶装置に登録するステップと、前記登録されたデジタル画像データに基づく画像を少なくとも一人の閲覧者に公開するステップと、前記閲覧者からのプリント注文を料金登録者払い受注として受け付けるステップと、前記料金登録者払い受注のプリント料金を前記デジタル画像登録者に請求するステップとからなることを特徴とするデジタルプリントの受注方法。

【選択図】            図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [ 5 9 6 0 7 5 4 6 2 ]

1. 変更年月日	1 9 9 7 年 6 月 1 8 日
[変更理由]	住所変更
住 所	東京都品川区二葉一丁目 3 番 2 5 号
氏 名	株式会社ニコン技術工房

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004112]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都千代田区丸の内3丁目2番3号
氏 名	株式会社ニコン